

令和2年度 令和3年3月23日発行

SSHだより 第5号



東京都立日比谷高等学校

SSH3期4年次

成果報告会

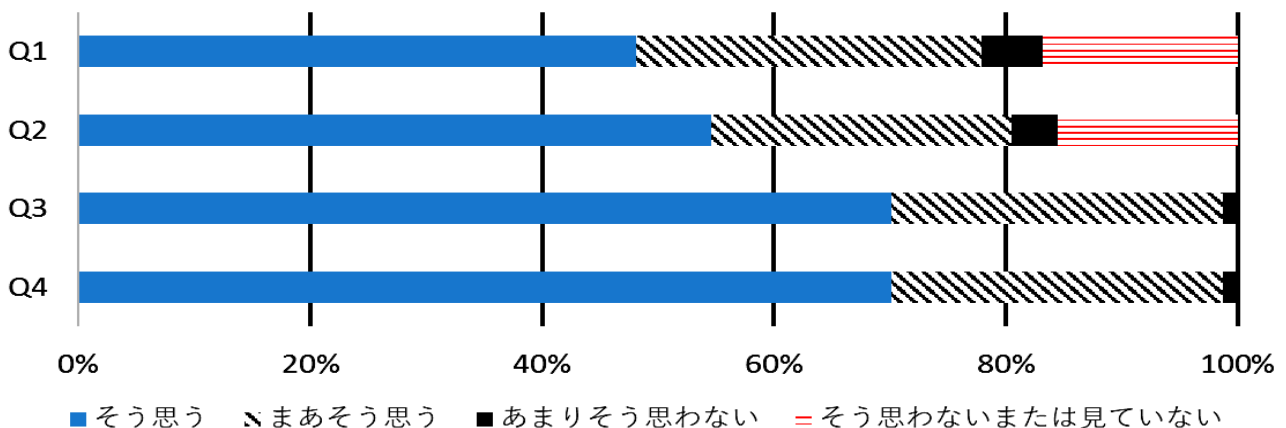
2月6日(土) 13:00~15:30

SSH3期4年次の成果報告会が、2月6日(土)に開催されました。本来ならば、学校を会場に一般公開をして、理数探究Ⅰの授業や理科系部活動の研究を口頭発表やポスター発表で行うところなのですが、新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言発令下のため、ポスター発表は学校のウェブサイト上で閲覧、口頭発表はウェブ会議システムを使ったライブ配信、という形での開催となりました。当日は、SSH委員の生徒の司会の下、理数探究Ⅰを履修している2年生の代表7名が、第2物理教室で口頭発表を行いました。口頭発表の後、SSH事業報告があり、そのあと、参加いただいた外部運営委員の先生方から講評をいただきました。当日は、オンラインでの参加が170名を超え、関心の高さがうかがえました。



《参加者へのアンケートから》

- Q1 生徒のポスター発表を見て興味関心は持てましたか？
 Q2 ポスター発表は高校生の研究内容として水準が高いものだと思いますか？
 Q3 生徒の口頭発表を聞いて興味関心は持てましたか？
 Q4 口頭発表は高校生の研究内容として水準が高いものだと思いますか？



——— 本日は素晴らしい発表をありがとうございました。ポスター発表も含めてどれも興味深い内容でした。コロナ禍での試練を乗り越えての成果に頭が下がります。ありがとうございました。

——— 今回は報告会をオンラインで行って頂きありがとうございました。発表者にとってオーディエンスが見えないことによるやりくさや、カメラを切り替えるタイミングの難しさなど様々な制約があったことと存じますが、今後、コロナが収束した後も、オンライン発表会の経験はきっと役に立つのではないのでしょうか。その意味でも、非常に意義のある試みだったと思います。お疲れ様でした。

産学連携講座 SSH講演会「地震に強い建物」

1月13日(水) 15:30~17:00

日比谷高校では、将来の技術革新に直結する産学連携の充実を研究開発の柱の1つとしています。そのため、社会に直結する産業技術について学ぶ機会を設けています。今回、日経サイエンス社協力の下、清水建設技術研究所から講師をお迎えし、「地震に強い建物」というテーマで、建設業界の現状についてのレクチャーと、バーチャル研究所ツアーをオンラインで実施しました。当初、23名の参加者全員が一教室に集まって、講師の方からのレクチャーを受ける予定でしたが、緊急事態宣言が発令されたため、各自、自宅からオンライン参加になりました。研究所は一般公開されていたそうなのですが、現在は休止中ということで、バーチャルツアーながら貴重な体験をさせていただきました。なお、この講演会に関する記事が、日経サイエンス誌5月号に取り上げられる予定です。

以下に、参加者の感想をいくつかあげます。

——— 自分が建設業に対して偏った理解をしていたことに気づきました。ゼネコンと呼ばれる会社では、建設や設計だけでなく風等気象の研究まで行っているということに驚きました。それと同時に、貴社のような建設業の最先端を走る企業が環境に配慮したイノベーションを進めてらっしゃるのを目の当たりにし、これからの企業の在り方にも触れられたようで良い刺激になりました。

——— 内容がとても面白く、建設や免震について興味が湧きました。今回は後半バーチャルツアーでしたが、実際に訪れたいと思いました。東京タワーやスカイツリーなどの高い建設物の耐震性や工夫について詳しく知りたいと思いました。また、家や学校などの身近な建物の耐震性はどれくらいで、どんな仕組みになっているのか気になりました。

Tokyo サイエンスフェア ~研究発表会~

3月14日(日)

これは、昨年度まで「科学の祭典」という名称で、東京ビックサイトで開催されていた、東京都内の高校等を対象に、科学分野に興味・関心をもつ生徒の裾野を拡大するための、研究成果発表会です。本年度から「Tokyo サイエンスフェア」に名称変更されました。残念ながらコロナ禍のため、今回は1校の参加数を限定してのオンライン開催となり、日比谷高校からは3チームがポスター発表に参加しました。当日は、発表に関わりのある生徒10名が、地学室で発表や講演会を視聴しました。

【日比谷高校から参加したポスター発表のタイトル】

化学分野	「金属樹の発生量と時間の関係性について」
生物分野	「陸上植物のクロロフィル a/b 比と受光量の関係」
地学分野	「食変光星 RZ-Cas の研究」

SSH表彰

3月8日(月) 大会議室にて

日比谷高校では、独自の「スコア制度」を取り入れ、課題研究活動、各種講演会への参加、科学オリンピック等への参加、その他様々な事業に対し、積極的に活動に取り組み、一定の基準に達した生徒を卒業式前日に表彰しています。今年度は、3年生32名が、武内彰校長先生より表彰されました。後輩の皆さんも、ぜひ、後に続けるよう、頑張ってください。

